

# 編集後記

シリーズで考えてきました「あそびの研究」と「子育てにおける夫婦の連携」は、今回をもちまして、終わりとさせていただきます。

「子育て」では、毎回、ユニークな子育てモットーや夫婦の姿など、著者ご自身の体験を率直に書いていただき、我身に振り替えてお読みになった方もあったのでは、と思います。家庭の育児力の低下が問題にされるこの頃ですが、家族の基本単位である夫婦の大切さを改めて感じました。

\*

三月はお別れすることが多く、心ざみしい時ですが、同時に新しい単

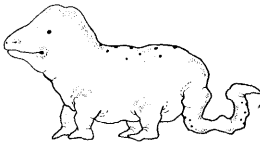
立ちに向かい、希望のふくらむ季節でもあります。

長い間、本誌発行責任者の任をとりわけていました本田和子先生が、お茶大をお辞めになるのを機に、主幹を交代されることになりました。

四月からは、田代和美先生があとをひきつがれることになりました。

田代先生は、保育、発達臨床の若き研究者であると同時に、保育園に通う五歳の女の子のお母様でもあります。編集委員にも新しい方を迎え、一同、新しい気持ちで四月号をスタートさせたいと思っております。

今後とも読者の皆様のより一層のご支援を、よろしくお願ひ申し上げます。  
(K)



## 幼児の教育

第九十四巻 第三号

(一九九五年三月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

発行 平成七年三月一日

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

〒112東京都文京区大塚二一〇一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108東京都港区三田五一一二一

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113東京都文京区本駒込

六一四一九

☎〇三―五三九五六六〇四

振替 〇〇―一九〇―二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」にお願ひいたします。